

2024年3月11日
商工中金

建設廃材のリサイクルに取り組む株式会社西武建設運輸様に対し、
ポジティブ・インパクト・ファイナンスを適用した
総額6億8,000万円のシンジケートローンを組成

商工中金は、サステナブルファイナンスなどの取組みを通じ、お客さまのサステナブル経営および持続可能な社会の実現に貢献していきます。

商工中金（函館支店）は、株式会社西武建設運輸様（本社：北海道函館市、代表者：岸 寛樹様）に対し、総額6億8,000万円のシンジケートローンを組成しました。商工中金がアレンジャーを務め、北洋銀行、みずほ銀行、北海道銀行、北陸銀行が参加し、地域金融機関等との協調により、その組成が実現したものです。なお、本融資にはポジティブ・インパクト・ファイナンス（※）を適用しています。

同社は、運送、土木工事、産業廃棄物の処理を手掛けています。焼却灰等のリサイクル事業に積極的に取り組んでいるほか、社員の健康管理にも注力、健康経営優良法人2023に認定されています。

今回同社は、働きやすい職場環境の整備やCO2排出量の削減等の取組みを通じて、一層の成長を図るため、サステナビリティに関するKPI（注）を設定。環境経営を通じて、経営の持続可能性を高め、経済的価値の向上のみならず、社会的価値の向上や働き手の幸せを実現していきます。

（注）同社KPI詳細は、商工中金HP掲載の「[ポジティブ・インパクト・ファイナンス評価書](#)」をご覧ください。

商工中金は、現地訪問や経営者との対話を通じた綿密な事業性評価を行い、株式会社商工中金経済研究所と連携してインパクト評価を実施。株式会社日本格付研究所（JCR）より第三者意見書を取得し、同社の強みと課題そして目標（KPI）を共有。同社の企業価値向上のために必要な資金をポジティブ・インパクト・ファイナンスにて融資するとともに、目標達成に向けた取組みをサポートし、伴走支援していきます。

商工中金は、持続可能な社会の実現に向けて、中小企業の皆さまのサステナブル経営の取組みを積極的にサポートしてまいります。

【本シンジケートローンの概要】

組成金額	6億8,000万円（コミット型タームローン）
アレンジャー兼エージェント	商工中金 1億8,000万円
参加金融機関	北洋銀行、みずほ銀行、北海道銀行、北陸銀行 合計5億円
契約締結日	2024年2月29日

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



【株式会社西武建設運輸様の概要】

所在地	北海道函館市亀田中野町 219 番地 14
代表者	岸 寛樹 様
業種	運送業、建設業、産業廃棄物処理業
資本金	7,000 万円
従業員数	112 名 (2024 年 2 月時点)
設立	1977 年 9 月



(※)「ポジティブ・インパクト・ファイナンス」について

ポジティブ・インパクト・ファイナンスとは、企業活動が環境・社会・経済に対して与えるインパクト（ポジティブな影響・ネガティブな影響）の包括的な分析・評価、サステナビリティに関する目標設定とモニタリング、及び資金供給を通じ、企業の「社会的価値」「働き手の幸せ」「経済的価値」を総合的かつ持続的に高めていくことを企図した「伴走支援型融資」です。

本融資スキームは、国連環境計画金融イニシアチブ(UNEP FI)が公表したポジティブ・インパクト金融原則に準拠しており、商工中金および商工中金経済研究所がインパクト評価書を作成し、セカンドオピニオンとして㈱日本格付研究所より第三者意見書を取得しています。

社会全体のサステナビリティ向上

